

議会だより

たかねざわ

10 October.2021  
No157



# 笑顔ある日常を

## Contents

写真提供：アイリブとちぎ

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 第409回定例会…………… 2 | <input type="checkbox"/> 各常任委員会日常調査…………… 16                    |
| <input type="checkbox"/> 決算審査…………… 6     | <input type="checkbox"/> ちょっとブレイク&豆知識<br>(市の堀用水&公職選挙法)…………… 18 |
| <input type="checkbox"/> 陳情・意見書…………… 10  | <input type="checkbox"/> 一般質問…………… 19                          |
| <input type="checkbox"/> 委員会審議…………… 12   | <input type="checkbox"/> 突撃インタビュー(河合明子さん) …… 24                |
| <input type="checkbox"/> 表紙写真の説明…………… 15 |  |



9月  
定例会可決  
原案全てを令和2年度一般会計決算 **新型コロナの影響!**  
事業の中止・延期で **7** 億円超の残

## 第409回議会定例会のあらまし

定例会は、9月1日から13日で開催しました。

議案は、条例制定（土地改良事業基金）、条例改正（情報公開および個人情報保護・都市計画税・家庭的保育事業・特定教育保育施設・子ども子育て会議）、決算認定、補正予算、指定管理者の指定（児童館および学童・ちよっ蔵広場）、工事請負契約、人権擁護委員の推薦、報告、陳情のほか、最終日に追加議案（新型コロナ関連補正予算）、議員発議（米価下落対策）を審議しました。

代表質問は3会派（清流・絆・晨光）、一般質問は1名が行いました。（関連記事P20～P23）

決算審査は、決算特別委員会で審査しました。（関連記事P6～P9）

## 令和2年度決算額 各会計別 総括表

予算項目	区分	予算額	決算額	比率
一般会計	歳入	151億1244万5000円	150億5795万8692円	99.64%
	歳出	151億1244万5000円	143億4030万 982円	94.89%
	差引	0円	7億1765万7710円	
国民健康保険 特別会計	歳入	26億5860万6000円	26億8384万1145円	100.95%
	歳出	26億5860万6000円	26億1979万8387円	98.54%
後期高齢者医療 特別会計	歳入	2億9264万3000円	2億8906万 14円	98.78%
	歳出	2億9264万3000円	2億8670万4384円	97.97%
介護保険 特別会計	歳入	23億7487万3000円	23億8883万 561円	100.59%
	歳出	23億7487万3000円	23億 400万3676円	97.02%
宝積寺駅西第一土地区画 整理事業特別会計	歳入	1億6084万9000円	1億5341万8975円	95.38%
	歳出	1億6084万9000円	1億5327万2812円	95.29%
事業会計（この会計の収支額は、収益的収支額＋資本的収支額で記載しています。）				
水道事業	収入	6億 306万5000円	5億9293万1959円	98.31%
	支出	7億1879万0000円	6億8356万8348円	95.09%
下水道事業	収入	11億9291万3000円	12億 210万 912円	100.77%
	支出	14億 432万0000円	13億6189万5910円	96.97%
全会計合計合計	歳入	223億9539万4000円	223億6814万2258円	99.87%
	歳出	227億2252万6000円	217億4954万4499円	95.71%

町民ニーズに  
えられる町づく  
りに努めよ！

監査委員の総括意見

令和2年度の一般会計・特別会計の歳入・歳出差引額は、8億6902万円の黒字となっており、財政力指数も0.788で、財政の健全性の保持がされているが、新型コロナウイルス感染症の拡大で、予定されていた事業の中止だけでなく、本町の社会・経済活動全体にも大きな影響をおよぼした。

このような状況下でも、地域経営計画を丁寧に進め、各分野で「くらし高まる たかねざわ」を目指した町政運営を行い、魅力あるまちづくりが図られてきたと認識するが、急速な少子高齢化の進行による税収減・社会保障関係費の増加・老朽化した公施設更新など、多額の費用が確実に見込まれる。



寺田代表監査委員



神林監査委員

今後も、町民の生活実感を上げること尽力し、課題を詳細に分析して、ニーズにえられる対策を講じ、町民と協働して限られた財源の中で事業の選択と集中を図り、「町の魅力を感じ、選んでもらえるまちづくりを進め、「希望の持てる町を後世に引き継いでいく」という基本理念のもと、効率かつ効果的な行政運営に努めるよう望む。

また、収束の見えない新型コロナウイルス対策、災害などの不測の事態も念頭に、確かな財政運営に取り組んでもらいたい。

追加議案（一般会計補正）

新型コロナウイルスに負けるな！  
感染拡大防止営業時間短縮協力・  
機器導入事業者に協力金・補助金を

財源（歳入）

- ・国庫補助金
- ・感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）  
1600万円
- ・一般財源（町）  
754万円

歳出

- ・感染拡大防止対策強化事業者支援事業費  
2355万円

事業内容

・営業時間短縮協力金

栃木県の「営業時間短縮協力金（第4・5・6弾）」のいずれか、または全部の支給を受けた町内飲食店などに、1店舗あたり5万円を町から支給します。

申請期間

令和3年10月1日から  
令和4年1月31日まで

・機器導入支援補助金

町内飲食店などで、感染防止対策機器の設置を支援するため予算の範囲内で補助金を交付します。

対象施設

飲食店・医療機関・大規模小売店舗など

対象経費

空気清浄機・オゾン発生器・サーマルカメラなど

補助額（上限）

・空気清浄機など  
5万円

・サーマルカメラなど  
10万円

申請期間

令和3年10月1日から  
令和4年2月28日まで

詳しくは、町産業課へお問い合わせください。  
TEL 675・8104

議案に対する  
議員の主張

賛成・反対討論

・令和2年度  
一般会計決算認定

賛成討論 小林栄治議員  
内容 コロナ禍において、町民の暮らしを支え、経済活動の支援を図ったことに町の努力が見れ、決算は妥当。

・令和2年度  
後期高齢者医療  
特別会計決算認定

反対討論 森弘子議員  
内容 後期高齢者医療制度そのものに反対。

・ちよつ蔵広場・宝積  
寺駅東西連絡通路指  
定管理者の指定

反対討論 森弘子議員  
内容 マイナンバーカードの推進に反対、また消費税増税で、日々の暮らしが圧迫されており、決算は反対。

長が町議会議員なのは、道義的に認められず反対。

・令和2年度国民健康  
保険特別会計決  
算認定

反対討論 森弘子議員  
内容 国保税の子どもへの均等割賦課と、低所得者に滞納を理由とした一律的な給付制限をやめるべきことから反対。

※ 討論は、なぜ賛成・反対するかを主張する演説です。その理由を述べることで他の議員にも賛成・反対するよう促すということにもつながります。

# 農地の大区画化・汎用化の推進！

※はんよう

## 農業の生産コスト削減へ

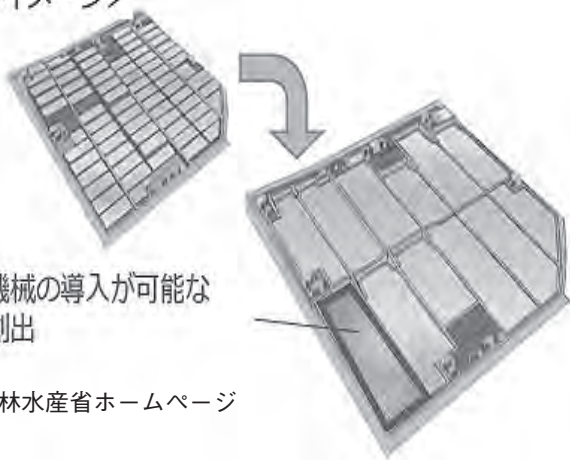
### 発展的な農業経営の転換へ

#### 土地改良事業基金条例の制定

##### 制定の理由

・本町の基幹産業である農業を守り、農地の大区画化・汎用化等による効率的な農業経営を推進するための基金を積み立て、適正に管理・運用をするためです。

#### ＜整備後のイメージ＞



大型農業機械の導入が可能な大区画を創出

出典：農林水産省ホームページ

農地の大区画化で作業効率アップに

#### 農地の大区画化・汎用化で何が？

複数の田んぼを集約し、広い田んぼに作り替えることで、最新鋭の大型機械が導入でき、限られた労働力で経営規模の拡大が可能になり、米に限らず、小麦や大豆などを栽培する場合も、生産コストの低減を図ることができます。

また、大区画化と同時に、水路のパイプライン化、水田転換畑に良好な排水の実現化を推進し、水管理の省力化・合理化を可能とします。水田の汎用化や、農業の時間の短縮により、新たな取り組みが可能になります。

※汎用とは「何でも使える」状態であること、または色々な方面に広く用いられる。

#### コロナ禍での町民負担軽減？

#### 都市計画税条例の一部改正

##### 改正の内容

・コロナ禍により、町民生活の負担軽減を図るうえで、課税の特例として市街化区域に所在する土地・建物に対し、令和4年度から令和7年度までの4年間、都市計画税を課税しないため、条例を改正します。

この間は、町税が減収となりますが、本町の財政規模を見直し、都市整備を損なうことなく運営していくとのこと。

参考  
令和3年度都市計画税予算額  
約1億2,500万円



#### わたしたちの相談パートナー

#### 人権擁護委員の再任推薦に同意

##### 啓発

任期満了に伴う人権擁護委員の選任について、再び佐藤正行氏を法務大臣に推薦することに同意しました。



佐藤正行氏（伏久）

##### 任期

令和4年1月1日から令和6年12月31日まで

人権擁護委員はこんな活動をしています

##### 啓発

人権の大切さを多くの方々に知ってもらい、考えてもらうために、様々な啓発活動を行います。

##### 相談

皆さんから、人権に関する相談に応じています。

##### 救済

「人権を侵害された」という被害者からの申告を受け、法務局員と協力をして、調査処理にあたります。



じんけん大使に委嘱されたタンタンとモモタン



人権相談受付窓口



# 民間ノウハウの活用を継続 非公募での指定管理者選定に

## 指定管理団体の概要

名称 特定非営利活動法人  
「次世代たかねざわ」  
代表者 理事長 阿久津 正道  
所在 高根沢町大字石末  
1825番地  
福祉センター内  
設立年月日 平成22年6月1日  
指定管理施設の概要 児童館

## 指定管理の概要

指定管理の期間 令和4年4月1日から  
令和9年3月31日  
(5年間)  
指定管理料(上限額)  
総額3億2000万円

## 非公募の理由

子どもに対するきめ細やかな対応などが高く評価されていることや、これまでの運営状況が良好であったため。

## 指定管理業務の内容

- ・施設の維持管理業務
- ・施設利用の受付
- ・利用料金の徴収・減免還付に関する業務
- ・放課後児童健全育成事業の実施
- ・児童の遊び場の提供
- ・児童と地域住民の交流
- ・子育て家庭への相談



子どもたちの声がにぎわう「みんなの広場」

## 指定管理団体の概要

名称 特定非営利活動法人  
「まちづくり  
ちよつ蔵高根沢」  
代表者 理事長 野中 昭一  
所在 高根沢町大字宝積寺  
618番地  
設立年月日 平成24年1月18日  
指定管理施設の概要 高根沢町ちよつ蔵広場  
ちよつ蔵ホール&広場  
商業支援施設

## 指定管理の概要

指定管理の期間 令和4年4月1日から  
令和9年3月31日  
(5年間)  
指定管理料(上限額)  
総額9019万円

## 業務内容

- ・施設の維持管理
- ・施設利用の受付
- ・中心市街地  
活性化の支援
- ・地域情報の提供 など

## 非公募の理由

本町の玄関口である、宝積寺駅に近接する施設の維持管理や、中心市街地活性化の支援、地域情報提供などの取り組みが評価されたため。



今では高根沢町のシンボルに  
(宝積寺駅ちよつ蔵広場)

工事のため  
ご迷惑をおかけします

## 工事請負契約の締結

工事名 町道375号線  
道路改良工事  
工事期間 令和3年9月14日から  
令和4年3月14日  
請負代金 8億67万4千円

## 工事請負業者

株式会社 アライ実業  
入札種類 事後審査型条件付  
一般競争入札

## 工事概要

- ・道路側溝の布設替え
- ・集水桝設置(4基)
- ・仮復旧舗装など
- ・雨水排水を円滑にするため、約235mの区間を工事します。



豪雨に対応できるインフラ整備  
町道375号線(宝中)

## 決算特別委員会

## 注目事業のチェック&amp;指摘

## 決算審査概要

令和2年度決算審査は、「決算特別委員会」を設置し、3日間に渡り全議員で行いました。

質疑は、事前通告制を基本とし、10名の議員で94項目の質問をしました。

一般会計・特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・宝積寺駅西第一土地区画整理事業）・事業会計（水道・下水道）の全会計を採決した結果、特別委員会として全てを承認しました。



## 財政



## 一般会計 歳入・歳出全体決算

予算現額	151億1244万5000円
決算額	
歳入総額	150億5795万8692円
歳出合計	143億4030万 982円
歳入・歳出差引額	7億1765万7710円
※歳出の不用額	4億2145万8018円

## 議員のここチェック

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が中止または縮小となりました。

行政は、財政が厳しいと議会に説明してきたので、補正予算を計上する中で、事業精査を行い、不用額を出さない財政管理が必要であることを指摘。

今後は、年度内の執行管理をしっかりと行うとのことでした。

## 税制



## 財源確保



## ふるさと納税寄付金

寄付額 349万4000円      寄付件数 184件

この制度は、「ふるさと」を応援したい・何かしたいという想いを寄付金という形で実現できる制度です。

寄付すると、所得税や住民税が一定限度まで控除されます。

また、一定額以上の寄付をいただいた町外在住の方に対して、地元特産品を贈呈します。

## 議員のここチェック

元気あっぷむらグランピング宿泊券・とちぎの星・お酒・農産物セットなどを新たに返礼品へ加えたことが、寄付額増加の大きな要因であることがわかりました。

しかし、人気返礼品の魚介類・肉・家電製品などの「地域産品」が少なく、新たな返礼品の発掘・拡充に努め、さらなる寄付額増加に繋げるよう意見しました。

## 都市計画税（目的税）

調定額	1億3486万 468円
収入済額	1億3171万2242円
税率	0.15%

都市計画税額の算式

市街化区域の土地・家屋それぞれの課税標準額の合計

×

0.15%（税率）＝都市計画税額

## 議員のここチェック

徴収された税金は、どの事業の財源にしているのかを確認しました。

宝積寺南通り・西通り整備事業費などの都市計画道路整備のほか、下水道事業会計出資金・都市公園整備・区画整理事業特別会計繰出金などの財源として活用され、目的税としてしっかり運用されていました。



## 美化

### まち美化パートナー事業費

決算額 15万1094円

地域への愛着心と、まち美化に対する志民意識の高揚を図り、町民・事業者との「協働によるまちづくり」を推進することを目的に、ボランティアで公共空間の美化清掃等を行う団体（登録制）を、町が支援する制度です。

問い合わせ 町環境課 TEL：675-8109

### 議員のここチェック

令和2年度中に登録団体が10団体増加し、現在20団体・756人が活動しています。

定期的に清掃活動が行われている場所では、ポイ捨てや草の繁茂などに対する苦情が減少しており、事業の効果は高いといえます。

より多くの町民有志や企業が登録してもらえよう、さらなる周知を図っていくよう意見しました。



## 防災

### ハザードマップ更新事業費

決算額 408万5875円

大規模な洪水・土砂災害の危険性や、大規模な地震が発生した場合の被害発生地域・被害程度を予想し、避難行動や災害への事前準備に関する情報をまとめた「防災ハザードマップ」を作成しました。

このマップを使い、防災について家族で話し合い、「マイ・タイムライン（個人の防災行動スケジュール表）」を作成すると、防災行動を意識できます。

### 議員のここチェック

防災に対する住民意識向上を図るためには、有効なものなので、全町民への周知徹底を引き続き図っていくよう意見しました。



## 動物愛護

### 犬猫の不妊去勢手術費用助成事業費

決算額 73万6000円

犬・猫の無秩序な繁殖を抑制し、周囲への危害や迷惑防止を図るとともに、動物愛護・管理の意識高揚を図るため、不妊・去勢手術の一部を補助しています。

補助額（年度中、1世帯につき1頭まで）

種別	助成率	上限額	
		不妊手術	去勢手術
犬猫	手術費用の2分の1	5000円	3000円
		4000円	

### 議員のここチェック

コロナ禍で在宅時間が長くなり、全国的に犬・猫を飼う人が増加傾向にあったためか、助成件数は、前年度より犬が10件、猫は38件増加しています。

今後も適正な飼養を推進していくため、事業を継続していくという町の意思が確認できました。

助成事業に合わせ、適正飼育の啓発を強化するよう意見しました。



## 交通

### デマンドバス運行事業費

決算額 3299万6400円

デマンド交通たんたん号とは、自宅などの希望する場所から、目的地までの移動が可能なシステムで、利用するには事前の利用者登録や電話予約が必要となります。

利用料金 100円 運行時間 7:00~18:00  
 （保護者同伴の未就学児・町内在住の満80歳以上は無料）

問い合わせ 町地域安全課 TEL：675-8110

### 議員のここチェック

1台増車して、5台での運行を行いました。新型コロナの影響で年間利用者数は昨年度比約15%減少しており、混雑緩和の検証はできませんでした。

また、新型コロナ対策は、運転手と利用者のマスク着用、乗車時の検温実施、乗車人数を減らすことなどを行っていることを確認しました。

増車したことにより、乗車人数を減らしても、スムーズな運行となったようです。

今後も、町民が安心して利用できるよう意見しました。



## 健康

### 健康診査事業費

決算額 1969万2302円

健康診査は、生活習慣病の早期発見・予防をするための健康チェックで、町保健センターで行われています。

問い合わせ 町保健センター TEL: 675-4559  
町ホームページから「くらしの情報」→「健康・福祉」→「健康」→「健康診査(成人)」にて詳細確認を

### 議員のここチェック

令和2年度は、緊急事態宣言により健診の日程変更を行い、回数が2回減少。

また、コロナ禍による受診控えがあったことが受診者減少の原因と考えられるため、感染症対策を整え安心して受診できることを周知し、健康診査の目的を十分果たせるよう意見しました。



## 教育

### ICT教育推進事業費

決算額 2億2522万8290円

児童生徒1人1台タブレット端末・全普通教室への電子黒板等を整備。

このほか、プログラミング教材の購入・タブレット端末導入にあたっての技術支援委託(保守サービス)・既存の児童生徒用パソコンリースなども含まれています。

### 議員のここチェック

現在、授業等で活用が進んでおり、教職員のICT活用のスキルアップを目指し、令和2年度3月に研修会を行いました。

今年度は、夏季休業中に各学校で研修会を実施。一斉・協働・個別学習での活用方法などを学び、技能向上に努めながら、授業等で実践を積み重ねているそうです。コロナ禍でのリモート授業などができるよう、意見しました。



## 福祉

### 地域力強化推進事業費

決算額 512万8662円

「地域共生社会」の実現を目指すには、地域で助け合う仕組みを作り、地域住民や福祉に関連する団体・民間事業者などと行政が協働した地域福祉を進める必要があるため、「たかねざわ幸せプラン」が策定されました。

このプランにある施策を展開するための事業費です。

### 議員のここチェック

介護などの福祉事業は、地域の支え合いが欠かせず、どのような事業展開をしてきたのか、確認しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、住民との協働を呼びかける取り組みを見送り、身近にできる見守り活動などを行ってきたことを確認しました。

コロナ禍においての地域の支え合いができる施策の検討が必要であることを意見しました。



## 子育て支援

### 赤ちゃんの駅設置推進事業費

決算額 13万2000円

おむつ替え・授乳ができる施設を赤ちゃんの駅として登録し、広く公表することで子育て家庭の外出を支援し、社会全体で子育てを応援する意識の醸成を図ることを目的に、事業を推進しています。

事業費は、案内看板作成に使用されました。

赤ちゃんの駅設置場所

町公共施設 4箇所 町内事業所 6箇所

### 議員のここチェック

現在、利用者へのアンケートを実施中であり、その結果に基づき、より利用される「赤ちゃんの駅」となるよう努めていくとのこと。

今後も、子育てがしやすい町になるよう、子育て世代の声を聞き、施策反映につなげるよう意見しました。





## 観光

### 道の駅たかねざわ 元気あつぷむら指定管理委託事業費

決算額 4400万円

指定管理者 株式会社塚原緑地研究所  
指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日  
指定管理料 2億2000万円（5ヵ年 年間4400万円）  
管理内容 道の駅の運営、施設・設備の維持管理、および利用促進に関する業務

#### 議員のここチェック

令和2年4月にオープンした「道の駅たかねざわ 元気あつぷむら」の事業効果を確認した結果、コロナ禍で厳しい状況下でありましたが、商品や食材、催し物などを通して、少しずつですが主体的に町の魅力を発信していました。

町内の農業者・事業者・作家などと協同して、商品開発やイベントの開催など、新しい魅力を創出する取り組みも始まっている状況でした。



## 魅力発信

### 「とちぎの星」を活用したプロモーション事業費

決算額 2200万円

本町産の米「とちぎの星」が、大嘗祭で選ばれたことをきっかけとして、本町の関係人口増加や魅力発信のため、県内出身タレントの「石川恋さん」を活用した写真・動画などによる広告宣伝事業を実施しました。

#### 議員のここチェック

事業効果は、「道の駅たかねざわ元気あつぷむら」における3項目を指標とし、  
総売上高目標：1億円増に対し約6,900万円増  
宿泊者数目標：3,000人増に対し約1,200人増  
休日滞在人口目標：1,000人増に対し約700人増でした。

目標を達成できなかった要因は、新型コロナウイルス感染症によるものが大きかったようです。

今後は、広告宣伝の継続と、町の魅力を再発見・精査する事業を実施・調査し、令和4年度は関係人口の創出や魅力あるまちづくりの実現に向け、イベント等の事業を進めていくとのことでした。



## 農業

### 農業人材力強化総合支援事業費

決算額 1036万9886円

次世代を担う農業者となることを目指す方に対し、就農直後の経営確立を支援する資金を上限150万円（5年以内）補助するもので、交付要件は、原則50歳未満の認定新規就農者・独立自営就農、などが設定されています。

令和2年度は、7名に補助。

写真は、この事業を利用してアスパラ栽培を始めた山本貴章さん。

#### 議員のここチェック

後継者不足・担い手確保に有効な事業かを確認しました。

令和3年度も、継続的に支援を行っており、すでに新規10名の就農相談を受けており、内5名は新規就農者として認定され、この支援は将来の本町農業の後継者不足や、担い手確保の一助となっていることが確認できました。



## 創業支援

### クリエイターズ・デパートメント事業費

決算額 617万4284円

小さなログハウス（5棟）が集まった、お試し創業施設で、「高根沢町で創業したい」、「高根沢町で第二創業へ挑戦したい」方々に、最大2年間を貸し出す事業です。  
ログハウス1棟の利用料金：1ヵ月/10,000円

共益費：無/補償金：無

問い合わせ 町産業課 TEL：675-8104

#### 議員のここチェック

事業効果としては、多目的広場を活用し「ソラシタ夜市」の実施や、創業希望者などが駅前への賑わい創出に寄与するなどの効果がありました。

また、課題としては町内に店舗利用できる物件が少なく、町内での創業に繋がりにくい状況があり、ネット販売や、元気あつぷむらへの委託販売など、店舗を持たない創業を示すことで継続した創業に繋げていけるよう支援をしていく考えでありました。

# 町民・団体からの声への対応 公園整備・財源充実・再審規定・核兵器など 町・国に関する陳情を審査

## 総務常任委員会審査

### 財政確保を求む！

#### 陳情名

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出

#### 提出者

全国町村議会議長会

#### 内容

新型コロナウイルス感染拡大で、甚大な経済・社会的影響があり、地方財政は財源不足が避けられない状況にある。

地方自治体は、新型コロナウイルス対策・地方創生・防災減災対策・社会保障などへの対応に迫られており、地方財源の充実が不可欠であるため、国において令和4年度地方財政対策・地方税制改正に向け確実に実現するよう強く要望する意見書の採択を求めるものです。

#### 委員会意見

・地方自治体の現状としては、新型コロナウイルス対策をはじめ、福祉・インフラ・町づくりへの対応をしており、来年度も厳しい財政状況が予測される。  
・国は地方税財源の充実を図り、安定的な財政運営に必要な一般財源総額を確保すべき。  
などの意見が出されました。

#### 委員会結果

全委員一致で採択。

#### 議決結果

委員長報告のもと議決を行った結果、全委員一致で意見書の提出を承認しました。

#### 意見書提出先

- ・衆議院議長
- ・参議院議長
- ・内閣総理大臣
- ・内閣官房長官
- ・財務大臣
- ・総務大臣
- ・経済産業大臣
- ・経済再生担当大臣

提出した意見書は、左記の町議会ホームページで見ることが出来ます。



庁舎入口での感染対策  
(緊急事態宣言時は警備員の配置も)

## 冤罪をなくせ！

#### 委員会意見

・冤罪は決してあってはならず、再審制度の在り方について議論を深める後押しが必要である。  
・専門性の高い手続きの改正内容のため、国において議論すべき。  
などの意見が出されました。

#### 委員会結果

意見の集約が図れず、陳情提出者から詳細を聴取する機会を設けるなど、さらに調査・研究する必要があるとの意見の一致をみて、閉会中の継続審査としました。

#### 陳情名

国に対し「刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書」の提出を求める陳情

#### 提出者

日本国民救援会  
宇都宮支部

#### 内容

犯罪をしていない人が、犯罪者として法の制裁を受けることは冤罪であり、これを救うための再審請求があるが、検察が証拠を隠匿する恐れがあることから、再審規定の改正を求めるものです。

#### 議決結果

委員長報告のもとで、議決を行った結果、全委員一致で継続審査を承認しました。



日本弁護士連合会  
再審法改正決議

## 核兵器による 悲劇なき世界へ

### 陳情名

「日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書」の提出

### 提出者

高根沢・九条の会

### 内容

広島と長崎に原爆が投下され、核兵器禁止条約が国連で採択し、2021年1月にこの条約の効力を発することになり、日本も唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に参加・調印・批准することを求めるものです。



町はしっかりと平和宣言を掲げている  
(町民広場入口)

### 委員会意見

・本町は、非核平和宣言をしており、核兵器の廃絶と平和を願っていることから採択してはどうか。  
・核兵器の廃絶は当然だが、その手法については国において検討すべき。  
などの意見が出されました。

### 委員会結果

このことは、国策であり、国の責任において議論すべきという意見で全委員が一致し、不採択としました。

### 議決結果

委員長報告のもと議決を行った結果、賛成多数で不採択を承認しました。



外務省HP  
核兵器禁止条約はこちら!

## 建設産業常任委員会審査

## 安心して 遊べる公園に!

### 陳情名

北児童公園の改善に関する陳情

### 提出者

町内在住者(石末)

### 内容

宝積寺北区にある、北児童公園の改善を求めるもので、  
・砂場の縮小、配置変更、清潔保持  
・複合遊具の設置  
・大きな植木の撤去、低木化  
を改善することで、町の子育て支援の取り組みが内外で評価され、人口増加や町の活性化に寄与すると考えるものです。

### 委員会調査・意見

継続審査となっていた本件に対し、都市整備課から公園の状況説明を受け、また当該公園と他の都市公園(町内)の現地調査を実施しました。その後、その後に委員会として議論しました。

### 委員会結果

この様な意見で、全委員が一致し、不採択としました。  
ただし、大変ありがたいご意見であり、町の公園がより充実したものであるよう、町執行部に公園の維持管理の徹底を提言することにしました。

### 議決結果

委員長報告のもと議決を行った結果、賛成多数で不採択を承認しました。



行政・地域で安心できる公園を

## 議員発議意見書

## 町の基幹産業を 守れ!

### 意見書名

コロナ禍における米価の下落の対策を求める意見書

### 提出者

小林栄治議員

### 賛成者

梅村達美議員  
加藤 章議員

### 内容

経済のグローバル化や、食料の海外依存などで、国内の農業従事者の減少や主食の米麦などの価格が下落の一途をたどっており、さらに新型コロナウイルスの影響で、外食産業の需要低迷が拍車をかけ、コメの消費は危機的状況にあります。

関係機関において、コロナ禍の米需要低迷を打開し、農業者・地域社会の生活を守る安定した米価となるよう、早急な方策を講じることを強く要望するものです。

### 議決結果

提出者の提案理由を聞いたうえで議決を行った結果、全員一致で承認しました。

### 意見書提出先

・衆議院議長  
・参議院議長  
・内閣総理大臣  
・農林水産大臣  
・栃木県知事



町産のお米を食べて元気倍増

提出した意見書は、左記の町議会ホームページで見ることができます。



# 総務常任委員会 審議報告

## 一般会計

### 補正予算

#### 主な歳入

○町民税

2億2300万円

○固定資産税

1億3828万円

○新型コロナウイルス  
感染症対応

地方創生臨時交付金

1億1359万円

○繰越金

3億9811万円

#### 主な歳出

○ウェブ会議等

環境整備事業費

1346万円

○財政調整基金

6億9934万円

○防犯カメラ設置工事

100万円

この他に、衆議院選挙にかかる費用などがありました。

また、債務負担行為の補正や、地方債の補正などもありました。

#### 主な質疑

庁舎は町の顔！

新庁舎建設を目指し

本格始動へ

新庁舎基本構想・基本計画策定支援業務プロポーザル委員報償  
2万4000円

新庁舎整備検討委員報償  
36万円

#### 補正内容

新庁舎を建設するにあたり、場所・規模・機能・設備などの基本となる計画を検討・作成するための委員の報償と、計画策定の支援業務を行う企業を選定する委員の報償を補正予算で組み入れるものです。

#### Q

新庁舎基本構想・基本計画策定支援業務プロポーザル委員および、新庁舎整備検討委員の構成と人数は？

#### A

#### 総務課長

プロポーザル委員は、町長・議員2名・検討委員から2名で、計6名である。

検討委員は、学識経験者3名・各種団体から15名・公募2名の計20名である。

検討委員会にて、どこに・どのような庁舎を建設するのが望ましいかなどを検討しながらも、町民の意見をできるだけ反映させる構想・計画となるようにしていく。



半世紀が経ち老朽化が進んでいる庁舎

#### 財政負担の軽減に

#### 社会教育施設事業債

補正前

8300万円

補正後

0円



改善された天然芝でベストプレーを！

#### 補正内容

この事業債（借金）は、町民広場陸上競技場改修事業を行うために町が借り入れする予定でしたが、助成金が交付されることになり、借り入れの限度額を0円にするものです。

#### Q

どのような助成金を利用したのか？

#### A

#### 企画課長

スポーツ振興くじ助成金が交付決定となり、改修事業の財源が確保できた。

#### 条例の制定

#### 基幹産業の発展へ

#### 土地改良事業基金

#### 条例の制定

#### 内容

町の基幹産業である農業を守り、持続的発展を図るための基盤対策として、農地の大区画化・汎用化などによる、効率的な農業経営に役立つと町が認めた土地改良事業に、必要な経費の財源を確保するために基金を設置する条例です。

なお、今回の定例会で、一般会計補正予算にて基金を創設し1億円を繰り入れました。

(詳細は、P4を参照)

#### 参考

- ・本町の水田面積 約3600ha
- ・水田整備率(現在値) 94.1%
- (区画30a)

#### 主な質疑

Q 土地改良事業基金への積み立ては、当面は1億円で運用するののか？

#### A

#### 企画課長

「人・農地プラン」を推進する中で、土地改良事業の再整備をすることで合意形成した地域の状況にに応じて、別に予算化するなどの対応を考えていく。



土地改良の推進には地権者の理解が鍵となる

### 一般会計 補正予算

#### 主な歳入

○子ども子育て

支援交付金(国)  
516万円

○スポーツ振興くじ

助成金  
3000万円

#### 主な歳出

○特別保育事業費

1547万円

○たから保育園

学童クラブ整備事業費  
327万円

○小中学校空気環境

対策事業費  
4622万円

○阿久津中学校

トイレ改修事業費  
3552万円

○町民広場維持管理費

600万円

この他、令和2年度の額の確定による返還金や、新型コロナウイルス対策の備品購入費などがありました。

また、国保・後期高齢・介保特別会計でも補正がありました。

#### 主な質疑

本町の学校の行く末は？

学校規模適正化

検討事業費  
388万円

補正内容

学校規模の適正を検討する委員の報償費や、アンケート調査の委託などの費用です。

**Q** アンケートの質問内容は？

また、検討委員会で地域のかかわりをどう捉えていくのか？

**A** 学校教育課長

質問内容はこれからの検討だが、児童・生徒にとって「より良い教育環境とはどういう状況であるのか」という趣旨でのアンケートを考えている。また、地域意見を聞く「地域公聴会」を開催し、そこで出た意見を検討委員会に伝える。

#### 緊急対応は大丈夫？



小中連携校の機能性はいかに？

#### 社会環境にあった学校適正化に

日本全国の自治体課題である「少子化」や、公共施設の維持管理や新型コロナウイルス対策などによる「財政ひっ迫」など、社会環境の変化により教育環境の適正化も求められるようになりまし。本町でも、将来を見据えた「学校規模適正化」に向け、今年度より検討が始まります。

#### 小中学校施設

修繕・改修事業費  
280万円

補正内容

昨年度に定期点検を行い、令和3年度の当初予算に380万円を計上していました。

今回の補正は、突発・緊急的な修繕・改修(雨漏りなど)に充てます。



目に見えない湿気で床が腐食し修理(西小)

**Q** この補正額では、突発的なものや、緊急的な学校要望の全てに対応できないのでは？

**A** 学校教育課長

今回の補正は、定期点検の際に予想できない「風水害」での突発的な修繕費用であり、十分な額と考えている。

#### 主な質疑

**Q** 今回の指定は非公募での選考結果だが、指定管理とは民間のノウハウを活かした運営を期待するものだが、公募しなかった理由は？

**A** こどもみらい課長

児童館・学童保育所  
指定管理者の指定  
債務負担行為  
3億2000万円  
(令和4年度～8年度)

内容  
児童館2か所と、小学校6校の学童保育の管理・運営を5年間行う指定管理者の指定を行うものです。

指定管理者  
特定非営利法人  
次世代たかねざわ  
期間  
令和4年4月1日から  
令和9年3月31日

この団体は、昨年の緊急事態直後に、児童館・学童の再開に臨機応変に対応できたことや、配慮が必要な子どもに対し、きめ細やかな対応をしていることを高く評価し、継続して運営してもらいたいと考えた結果、非公募とした。  
公募については、今後検討していきたい。

委員会採決結果  
全委員一致で承認。



子ども達がのびのび過ごせる空間(きのこの森)

# 建設産業常任委員会 審議報告

## 一般会計 補正予算

### 主な歳入

○農業災害対策  
特別措置補助金  
28万円

### 主な歳出

○駅東児童公園周辺  
雨水対策事業費  
517万円

### ○都市公園

遊具設置事業費  
3500万円

### ○光陽台のびのび

公園トイレ更新事業費  
49万円

その他、債務負担行為  
などがありました。

また、宝積寺駅西第一  
土地区画整理事業特別会  
計も補正がありました。

### 主な質疑

#### 住民力で道路整備

#### 道普請事業費

1000万円

#### 補正内容

未舗装の道路を、地域  
住民の協働で、コンク  
リート舗装にする事業で  
あり、材料費・重機借り  
上げ料などを町が負担し  
ます。

### Q

重機借り上げ料  
が400万円補正  
され、本来の地元住民に  
よる作業という観点から、  
ずれているのでは？

### A

#### 都市整備課長

地元で重機操作ができ  
る方が少ないため、予算  
化している。

ならし作業などは、地  
元の方で行っており、事  
業目的は果たされている。

### 利便性の高い 道路整備に向けて

#### ※ 債務負担行為補正

#### 都市計画道路宝積寺

#### 西通り用地未相続地

#### 所有権移転委託

#### 限度額

900万円

#### 期間

令和4年度から5年度

#### ※債務負担行為とは

地方自治法214条の規定  
にある、複数年度にまたがる  
事業を実施する際に、契約締  
結で将来発生する負担の期間  
と限度額を決めること

#### 内容

宝積寺西通りの整備に  
あたり、未相続用地に対  
し所有権を移転するため、  
司法書士に委託して手続  
きを行います。

年度をまたぐ委託事業  
となり、債務負担行為を  
します。

### Q

用地未相続地の  
件数と、所有権の  
移転は、次年度までの完  
了できるのか？

### A

#### 都市整備課長

未相続地は、25筆で、  
56名の名義になっている。  
移転完了は、令和5年  
度で完了する予定でいる。

### 宝積寺駅の 活性化を期待する

#### ちよつと蔵広場

#### および宝積寺駅

#### 東西連絡通路にかかる

#### 指定管理者の指定

#### 債務負担行為

9019万円

(令和4年度から8年度)

#### 内容

ちよつと蔵広場と宝積寺  
駅の連絡通路の維持管  
理・中心市街地活性化の  
支援などを、5年間行う  
指定管理者の指定を行う  
ものです。

#### 指定管理者

#### 特定非営利法人

#### まちづくり

#### ちよつと蔵高根沢

#### 期間

令和4年4月1日から

令和9年3月31日



駅は町の顔の一つです  
いつまでもきれいな環境維持を

### 主な質疑

### Q

指定管理料の年  
額と内訳は？  
また、理事人数と人件費  
の計上額は？

### A

#### 都市整備課長

年額は1803万80  
00円で、人件費・需用  
費・委託料である。

人件費は、施設管理を  
行うマネージャー・サブ  
マネージャーの給与・福  
利厚生費に充てられる。  
理事は11名で、全て無報  
酬である。

#### 委員会採決結果

賛成多数で承認。



開通が待ち遠しい西通り



全議案の採決結果

# 町民の負託に応えた各議員の賛否!!

第409回定例会

決算審査

陳情・意見書

委員会審議

採決結果傍聴者の声

日常調査

ちよとブレフ&告知

一般質問

上程された議案&概要	採決結果											議決結果	掲載ページ			
	澤畑	高根	佐藤	中山	加藤	齋藤	梅村	横須賀	小林	神林	森			野中	鈴木	阿久津
賛成：○ 反対：× 欠：欠席 退：退場 ※ 鈴木伊佐雄議員は議長のため採決に加入りません。																
<b>令和2年度決算認定 議案第7号</b>																
・一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決	P6~9
<b>令和2年度決算認定(特別会計) 議案8~10号</b>																
・国民健康保険 ・後期高齢者医療 ・介護保険	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決	—
<b>契約の締結 議案第22号</b>																
ちよつ蔵広場及び宝積寺駅東西連絡通路に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	退	○	×	原案可決	P5・14
<b>陳情 受理番号21号・26号</b>																
・北児童公園の改善に関する陳情の不採択 ・「日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める陳情の不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決	P11

※ この表は、反対のあった議案を載せたもので、全議案についての詳細は議会のホームページもしくは右上に記載している二次元バーコードで確認してください。

## 傍聴者の声



栃木銀行宝積寺支店 次長 阿部剛士さん

7月に宝積寺支店に着任し、定例会一般質問を傍聴する機会をいただきました。

自分の住む市町村の議会で、何が話されているのかも知らず、勝手に国会のような難しい法案の話をしているイメージを持っておりました。

実際には、「災害に強い町づくり」、「商店街の活性化」、「子育て支援」など、私自身が小学生を持つ親であり、すぐ身近な議題であったことに驚きました。

高根沢町には現在どんな課題があって、今後どう解決をし発展していくのか、今後も傍聴させて頂きたいと思っています。

## 表紙写真の説明



今回の表紙写真は、「アイリブとちぎ」さんからの提供で、第1号入居者「小堀天音さん」のこの写真は、みんなで「情報の森とちぎ」に行き、お散歩を楽しんだ時の1枚です。

コロナ禍で、出かける機会が減っており、この時の天音さんのとびつきりの笑顔を見て、貴重なひと時を過ごせたと感じました。

「アイリブとちぎ」代表の河合さんのコメントを聞き、誰もが「笑顔あふれる高根沢町」を目指し、議会としても取り組んでいきたいと思いました。

## 令和3年度 一般会計予算議決(当初予算) 議決結果の掲載

議会だより155号のP7「賛否の分かれた議案は」で、議案第18号「令和3年度一般会計」でも賛否が分かれており、記載されていないことに対し「森弘子議員」より改めて掲載してほしいとの要望が当委員会にあり、ここで記載いたします。

反対者：齋藤誠治議員・森弘子議員 賛成者：上記以外の全議員(小林栄治議長(当時)は除く)

# 「聞く・見る」現地検証

## 総務常任委員会

当常任委員会の調査テーマである「公共施設の維持管理」について、町担当課から、「公共施設等総合管理計画」の説明を受け、数ヶ所の公共施設を現状把握のため現地調査しました。

### かなり厳しい

**公共施設の維持管理**  
平成28年時に、建築後30年以上経過している公共施設は、全体の約44.5%で、今後40年の間に大規模修繕および更新にかかる費用は、総額約399億円と推定され、年平均約10億円となる見込みが示されています。



公共施設等総合管理計画の詳細をヒアリング

## 教育福祉

### 常任委員会

当常任委員会の新たな調査テーマである

- ・学校の適正配置
- ・コミュニティスクールの現状と課題
- ・登下校の安全対策



北小でのヒアリング  
様々な実情の詳細を聞く事ができた



に接触する危険がある  
(平田地内の冷子川に架かる橋)

施設区分	施設数
町民文化系施設	4
社会教育系施設	8
スポーツ・レクリエーション系施設	6
産業系施設	3
学校教育系施設	9
行政系施設	11
公営住宅	3
その他	26
合計	70

公共施設の施設数



昭和51年築のきのこの森は平成16年に改修その後、創意工夫をしながら使用している



町営光陽台住宅の現地調査  
令和4年度にA棟の屋根・外壁修繕工事を予定している

### 町営光陽台住宅の主な修繕（軽修繕を除く）

- 平成17年度ガス感知器交換
  - 平成20年度火災報知器設置
  - 平成23年度災害による配管
  - 平成26年度汚水管・給水ポンプ交換
  - 平成27年度E棟屋根・外壁改修
  - 平成28年度C棟屋根・外壁改修
  - 平成30年度E・C棟避難ハッチ改修
  - B・D棟屋根・外壁改修
  - 令和元年度火災警報器・ガス漏れ報知器修繕
- 右記だけでも約1億1,000万円の修繕費がかかりました。

### 調査を行った所感

学校教育施設と庁舎に関しては、これから設置される学校規模適正化委員会や、新庁舎検討委員会での協議の動向を見つつ、教育環境・行政サービスの充実に向けた提言ができるよう検討していきます。

また、その他の施設は、  
 ・修繕  
 ・建替え  
 ・統合  
 ・集約  
 ・複合化  
 ・廃止  
 ・売却  
 など様々な意見がりましたが、町民サービスの低下を生じさせずに、施設総量の適正化に向けた提言をまとめていきたいと思えます。

### 調査を行った所感

各委員、様々な観点から課題に対する考え方が見えた現地調査となりました。  
 ・児童生徒の学校満足度  
 ・学校、教員の内情  
 ・地域との関係性  
 ・学校運営協議会の実情



について現状を把握するため、各小・中学校にアンケートを行い、また、アンケート結果について校長先生から話を聞いてきました。

また、通学路の安全対策をした箇所の現状や、学校や地域住民から指摘されている箇所についても現地確認を行いました。



西小学校近接の交差点事故が多く、改善後の状況を確認

## 建設産業常任委員会

当常任委員会の調査テーマである「農業振興のためのスマート農業」の、現状を把握するため、

・スマート農業実証実験の取り組み状況確認  
 ・現地検討会の視察を行い、関係各位から話をうかがいました。

## 調査を行った所感

農業を活性化する方法、「スマート農業」の有効性を確認できました。しかし、導入にあたり、費用負担や圃場面積などの課題があることもわかりました。

今後は、これらの課題解決策の検討や、スマート農業以外の活性化策を模索し、本町の農業にあった最善策を見出し、町への提言に繋げていきたいと思えます。

## 議会活性化 特別委員会

当委員会、最も重要な課題である「議員定数」の結論を出しました。

### 協議した内容

- ・議員の役割
- ・各議員の活動量
- ・人口規模と定数
- ・各委員会構成 など

### 委員会提言

定数 13名  
 委員会数 3常任委員会  
 ※総務・教育福祉・建設産業の3つを、2つに振り分け、広報特別委員会を常任委員会に変更。



幅員が狭く、登下校時の児童・生徒が車両

## 提言後の対応

当委員会の提言を議長に提出し、全員協議会にて議員間協議を開き、3回の議論をしました。採決した結果、1名を除き賛成多数で了承されました。

12月議会に、条例改正案を提出し、そこで可決されれば来年4月17日投票の町議選から定数は13名になります。



関係者の方々と意見交換



最先端技術の取り組み状況を真剣にチェック



様々な意見を出し合いながら議論

・小中一貫教育の実情  
 ・通学路の安全対策  
 など、本町の子どものための学びの環境をいかにして改善していくのかを、今回の調査を基に当委員会としてまとめたい、本町の学校環境をより良くする提言をまとめたいと思えます。

ちよつと  
プレイク

# 高根沢町の水にまつわる話

## いちほりの堀用水

### 米作りの盛んなまち高根沢 先人達の努力と苦労

水不足！  
どうすつぺ？

努力と苦労の  
市の堀

昔々、土室・柏崎・桑久保村(現在の飯室・上柏崎・桑窪地区)は、自然湧水池の「おつぼね沼」を水源とする井沼川の流水を、農業用水に利用していたが水の量が少なく、用水不足となっていました。

#### 壮大なスケールの計画！

土室・桑久保村などを治めていた宇都宮藩主から藩命を受け、「山崎半蔵」などが、新田開発のうえで必要な農業用水の確保策を考えました。

水量が豊かな鬼怒川の水を、押上村(現在のさくら市)から取水し、狭間田・伏久・文挾・土室村を通り、桑久保村に達する5里(約20キロ)の用水路計画を立てました。



工事の様子

鬼怒川下流の氏家・馬場村(現在のさくら市)の了解のもと、狭間田・松山・押上村の協力を得て、宇都宮藩に「用水堀新設願」を提出しました。土室村の北には、当時喜連川領であった文挾・伏久村があり、なかなか喜連川藩からは、用水通過の許しを得られなかったが、宇都宮藩の交渉で和解にいたりしました。正保3年(1946年)に工事着工し、10年の歳月をかけ完成しました。



日当たりの良い山崎半蔵の墓

難工事に精魂尽き果てた山崎半蔵は、市の堀用水完成から半年後に急死し、飯室の小高い墓地に眠っています。

市の堀用水のおかげで、近くの村々の水田は水が行き渡り、真岡市まで延長された現在では、約42kmになりました。

「たんたん田んぼの高根沢」にとって用水は必要不可欠であり、先人が町発展に向け「粉骨再起」した結果、今の私たちの暮らしがあります。

町民の暮らしに目を向けた議会として、しっかりと未来を見据え、町づくりに寄与したいと思えます。



### 「誰でも自由にできる 選挙活動って？」

選挙の応援の仕方によっては、公職選挙法違反となってしまう事もあるので、今回は※選挙期間中にできる活動についてお知らせします。

※選挙運動期間とは、選挙の公示日から投票日の前日までの間を指します。

#### ●電話による投票依頼

電話での知人や友人に投票の依頼をすることが出来ます。

#### ●個々面接

スーパ―・電車路上などで、知人に会った時の機会を利用して行う選挙運動で、投票依頼もできます。

※選挙期日の公示または告示日前に行えば事前運動となり処罰されません。

#### ●幕間演説

青年団・婦人会などの集会や、会社・工場などの休憩時間に、集まっている人を対象に、候補者・選挙運動員・第三者が行う選挙運動のための演説を幕間演説と言います。

ただし、あらかじめ聴衆を集め、そこに向いて演説することはできません。

#### ●ウェブサイト等の利用

メールアドレス等の連絡先を表示したうえで、ウェブサイト等で投票の呼びかけをすることが出来ます。

ただし、電子メールを利用した選挙運動は、候補者・政党などに限られます。

# 町政を問う！

## 4人の議員が登場

- ◆清流会 佐藤 晴彦 議員…………… 20  
①インフラ改善・公共施設の整備方針はいかに
- ◆絆の会 澤畑 宏之 議員…………… 21  
①商店街の活性化の取り組みは
- ◆<sup>しんこう</sup>晨光の会 小林 栄治 議員…………… 22  
①本町における今後の農業振興対策は  
②コロナ後の地域コミュニティの再構築を
- ◆森 弘子 議員…………… 23  
①子育て支援の充実を

NEW!

### 会派の代表が質問しました！

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。

第409回定例会から、主義、主張を同じくする議員3人以上で構成する「交渉会派」の代表一人が会派としての質問をしました。

質問と答弁がよくかみ合うように議事を進めるため、質問する議員・受ける執行機関も、ともに十分な準備が必要です。

そのため、会派や議員は、質問の構想を練り理論構成をして、その要旨を議長に通告する、通告制をとっています。

質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内ですが、今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、45分以内となりました。

### Facebookでチェック

**高根沢町議会Facebookページには、リアルタイムの議会情報がいっぱい！**

町議会の情報を分かりやすく、タイムリーに発信しています。

議員は、みなさんの代表であり、議会では、みなさんの生活に直結することが協議されています。

若い世代のみなさん、ぜひ、この機会にチェックされては、いかがでしょうか。

### 会派代表質問&一般質問の動画



YouTubeで配信しています。

会派代表質問・一般質問の各議員のページにある二次元バーコード、または「高根沢町議会 第409回」で検索を！

DVDは図書館で貸出しています。

### 会議録

会議録は、定例会・臨時会の終了後、約2ヶ月後に発行しています。

図書館3館で閲覧ができます。

また、右記の二次元バーコードからご覧になれます。



### 議会の情報をより早く皆様へ

次回の発行は1月20日になります。

### 「議会だより」表紙写真募集

写真は町内のイベントや人物、風景を撮ったものをデータで提出してください。皆様のご協力をお願いいたします。

### 広報誌がスマホで見れて便利

「マチイロ」&「栃木イーブックス」を検索



マチイロHP



トチギーブックスHP



# 問 インフラ改善・公共施設の整備方針はいかに

## 答【町長】公共施設の集約化・複合化を推進



清流会 佐藤 晴彦 議員



### 充実した整備に向けて

**Q** 今後のインフラ改善・整備および公共施設の維持・修繕・新規建設の財源をどの様に担保し、どの様なロードマップで行っていくのか？

### A 町長

令和7年度までに、  
・都市計画道路整備  
・阿久津中学校改修工事  
・給食センター施設整備  
などの大規模な支出を伴う事業を見込んでおり、  
国・県の支出金や交付税措置のある地方債の活用と、積み増ししてきた基金を充当し計画的に事業を実施していく。

しかし、役場庁舎整備なども控えており、町の義務的経費は中長期的に増加し、厳しい財政状況になると予測される。

計画的にインフラ改善・公共施設整備を行うには、集約化・複合化などの計画的なマネジメントを推進し、歳出予算の縮減を図っていかねばならないと考えている。



学校環境の整備は決して遅らせるな！  
(阿中校舎)

**・地方債**  
町が資金調達のための借金で、事業により地方交付税として国から借金の一部のお金が後に充当されるものもある。

**・基金**  
特定の目的のために、維持・積み立てられる資金・財産。

### 修繕経費軽減へ

**Q** 道路や構造物の長寿命化を図るうえで、クラック抑制や紫外線・雨に強い最新技術・建材などを使用する考えはあるか？

### A 町長



つぎはぎだらけの町道グリーンライン

長寿命化を図るうえで、最新の建材等を使用するという考えは同じである。

工事の詳細設計を行うときに、業者からの新技術や新素材の提案があった場合、コスト・施工実績・維持管理などを総合的に勘案し、また交付金の対象になるかも含め採用の可否を判断する。

さらに、新しい情報は業者に提供し、協議しながら設計に反映する。

### 生活課題の解消を

**Q** 私道や共有道、開発業者が持つ道路について、行政はどのような手法を持って現況改善を図っていくのか？

### A 町長

個人や開発業者などが所有となっている私道は、土地の所有者が適切な維持管理する責任があり、原則的に町は維持管理を行えない。

しかし、通行量が多く公共性の高い私道については、通行の安全性の観点から必要に応じ舗装補修などを行うこともある。

また、私道の多くは側溝が無く、近年の大雨などで冠水などが起こるおそれがある。

土地所有者の承諾が得られれば、雨水浸透柵の設置などを行っている。今後も、公共性のある私道は、維持修繕を図っていく。

### 宝積寺駅西の活性化へ

**Q** 駅西の都市計画道路を整備するにあたり、駅西活性化に向けた計画策定をしようか？

### A 町長

都市計画は、マスタープランを策定し、これを基に事業を進めている。

駅西地区は、  
・区画整理事業  
・都市計画道路整備  
・駅西第2地区沿道整備  
街路事業

・公共下水道事業  
などを推進し、駅西口前から市街地エリアの整備を進め、定住環境の向上を目指している。

住環境づくりを進めたうえで、駅西地区の地域づくり計画策定は判断する考えでいる。



宝積寺駅西の発展はいかに



# 問商店街の活性化は

## 答【町長】市場を見極め先を読んだ

# ビジネスモデルを作り上げる



YouTube

絆の会

澤畑

宏之

議員



駅前のにぎわいが懐かしい  
活気ある商店街の再生はいかに  
上(仁井田商店街) 下(宝積寺商店街)



### 町の魅力となる 商店街に



「商店街の再生を  
図る」という強い  
意志を持つ店主などを支  
援する仕組みとして、町  
主導のもとで、空き店舗  
所有者・創業希望者・専  
門的見地を持つ方・商工  
会などを構成員として  
「イノベーション」に取り  
組む協議の場」を設ける  
必要があると思うが？

### A 町長

商売を成功するために  
最も重要なことは、市場  
を見極め、先を読んだビ  
ジネスモデルを作り上げ  
ることだと思つう。  
また、商店街再生に関  
わる方々が「再生したい」  
という強い意志を持ち行  
動することが必要であり、  
これらが欠けていれば、  
再生はできないと考える。  
そのため、現時点では  
町主導での協議の場を設  
ける考えはない。

### 創業支援の拡充を



空き店舗などの  
遊休資産の利活  
用を図るうえで、「リノ  
ベーション費用助成制度」  
の創設をする必要がある  
と思つうが？

### A 町長

平成28年度から「空き  
家バンク制度」を設けて  
いるが、地権者・不動産  
事業所・民間事業者など  
の様々な理由で、空き店  
舗の登録が行われていな  
い現状がある。  
創業支援施設（クリエ  
イターズ・デパートメン  
ト）を卒業する方には、  
実店舗を持たずに、ネッ  
ト販売や町施設（元気あつ  
ぶむらなど）を活用した  
販売などで経営が成り立  
つよう支援している。  
このことから、現状を  
判断すると、「助成制度」  
の創設は現時点では必要  
ないと考える。

### 事業者の努力や 連携に期待する



「道の駅たかねざ  
わ元気あつぶむ  
ら」の有効利用策は？

### A 町長

町外の来場者が多く訪  
れる「元気あつぶむら」  
は、本町を知ってもら  
うためのゲートウェイでも  
あり、指定管理者には、  
町内クリエイターや生産  
者の情報提供など、新た  
な魅力創出・町産物PR・  
地産地消に繋げるための  
助言を行っている。  
また指定管理者は、少  
しずつではあるが、主体  
的に商品・食材・体験メ  
ニュー・イベントなどを  
通し、町の魅力を発信し、  
さらには、町内クリエイ  
ター・生産者・町内事業  
者と協同して、魅力ある  
商品を開発する取り組み  
をはじめている。



豊富で新鮮な野菜をどう生かしていけるのか  
(道の駅たかねざわ元気あつぶむら)

「元気あつぶむら」か  
ら、町内の店舗に多くの  
方が足を運ぶには、町内  
事業者が魅力ある、人を  
呼び込める飲食・物販な  
どを行ってもらい、「元  
気あつぶむら」には、よ  
り質の高い情報発信を  
行ってもらおう。  
町が主体ではなく、事  
業者同士の発案や連携か  
ら生まれる相乗効果によ  
り、持続的な活性化につ  
ながると考える。



# 問本町農業の足腰を強く 答【町長】人・農地プランを核に連携



農光の会 小林 栄治 議員 YouTube



今やドローンは農作業に欠かせない

## 本町農業の足腰となる 拠点の充実を

**Q** 水田農業確立対策室の事業内容を踏まえ、さらに本町農業のキーステーションの役割を果たすべく、組織の充実が必要と思うが？

**A** 町長  
水田農業確立対策室は、町と農協で運営し、職員5名で農業行政と関連施策などの推進を図っている。

さらに、今年はスマートフォンを利用し、遠隔で水田の水位確認や水口の管理を行う「スマート農業推進事業」をスタートさせ、有効性が確認できた技術は、農業者の負担軽減を図る補助制度の検討をしている。

## 地域農業の方向性を 共有すべき

**Q** 「人・農地プラン」を踏まえ、経営体・担い手の育成・販売力強化をするため、生産者などにより一層の連携が必要と考えるが？

**A** 町長  
本町の「人・農地プラン」は、16地区に分け、農業者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など、近い将来の地域農業を地区ごとの課題をまとめたものである。

まずは、その課題の共有と議論から始めたい。質問の主旨については、「人・農地プラン」の推進のなかで、その取り組みが必要と判断された地区で、関係者と協議しながら進めて行く。

## 法人化による 課題解決へ

**Q** 農事組合を通じた農業経営の法人化は、必要不可欠と考えるが？

**A** 町長  
農業経営の法人化は、税制面の優遇措置などのメリットに加え、その地区の担い手不足の解消や、新たな雇用を生み出すなど、論理的には長所が多くある。

しかし、法人化以前における経営規模の違いなどから、トラブルが発生している事例がある。そのため、地域における農業の現状と課題を明確にし、「人・農地プラン」を核に、農業関係機関と連携を図りながら取り組んで行く。

参考（9月1日現在）  
認定農業者 245人  
認定農業法人 7法人  
集落営農組織 2組織

## 問地域コミュニティ再構築を 答【教育長】 新しい生涯学習の提供へ

ニューノーマルの時代にあつた生涯学習を

**Q** コロナウイルスの蔓延で、地域コミュニティは機能を失いかけている。今こそ、社会生活の連携という理念を念頭に、町民の学習の場を設ける必要性を感じるが？

**A** 教育長  
コロナ禍だからできないではなく、一つのチャンスと捉えて、新しい生涯学習の形態を提供することは、今日の社会情勢や社会の在り方を主体的に学ぶことに繋がる。

この状況下でも、人と人とのつながりや人づくりは大切なことだと考えている。  
新しい生涯学習の形態で、町民の学習の場を絶やさないために知恵を出し、工夫しながら学習の場を提供して行きたいと考えている。

# 子育て応援対策（町長公約）の実現の見通しは 答【町長】任期中に減免を進める



YouTube

森 弘子 議員



第409回定例会

決算審査

陳情・意見書

委員会審議

採決結果傍聴者の声

日常調査

ちよとプレイブ&認知

一般質問

子育て世帯へ  
手厚い支援を

**Q** 町長の選挙公約である「小中学校の給食費、保育園・幼稚園の副食費の減免」を優先に実施すべきでは？

**A** 町長

4年間の任期中で、減免を進めていく。

これまで実施した子育て応援対策の効果や、町の財政状況、社会経済環境の変化などを踏まえ、他の施策とのバランスを慎重に見極め、最適な手法をシミュレーションし、制度設計をした上で、事業の開始時期を政策的に判断していく。



たかねざわちゃんぽんで子ども達を笑顔に(9月末の給食イベントにて)

この事業は、県北健康福祉センターが実施しており、生活保護や生活困窮状態にある世帯の児童・生徒を対象に、週2回、改善センターまたは図書館で、学習習慣・生活習慣の確立や、学習意欲の向上を目的に、2時間の自習形式で支援を行っている。

また、学習習慣の取得や、学年の異なる子どもたちが一緒に学ぶことで、人との関わり方を習得するなど、生活面での成長も見られた。



助け合いのある共生社会にイベントでのフードバンク(社協)

学ぶ意欲醸成と向上

**高根沢町・学習支援等事業**  
**「学びの教室」**  
参加する児童・生徒を募集します

本事業は、生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護世帯や生活困窮状態にある世帯等の児童・生徒に対し、学習支援や読み・通学などの助成を行い、児童等の学習意欲・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図ることを目的に、県北健康福祉センター（郡津福祉事務所）が業務委託を行い実施している事業です。

- ◇ 支援対象児童・生徒
  - 高根沢町在住下記世帯の小学4～6年生、中学生、高校生（高校中退者等含む）
  - (1) 生活保護受給世帯
  - (2) 療養保護世帯
  - (3) 県北健康福祉センターが支援を必要と認める世帯
- ◇ 教室会場と日時
  - 高根沢町農村環境改善センター（高根沢町石丸1855）又は  
高根沢町図書館中央館（高根沢町宝鐘寺129-20）
  - ・毎週水曜日 午後4時から7時まで
  - ・毎週土曜日 午後2時から4時まで（7月より）
- ◇ 費用 無料 費用はかかりません。
- ◇ 申込方法 高根沢町役場（健康福祉課）に申込書を提出してください。
- ◇ 申込にあたっての留意事項
  - ① 利用申込書の提出後、保護者に対して、町役場に配置されている自立相談支援員との電話相談及び学習支援等者の支援員との面談（保護者向け）を行います。
  - ② 募集定員に達した場合等は、面接後、調整させていただきます。
  - ③ 詳しくは、以下にお問い合わせください。
- ◇ 高根沢町 健康福祉課（自立相談支援員：担当）TEL 028-675-8105  
TEL 0287-23-2171  
高根沢町 県北健康福祉センター
- ◇ 本事業業務委託先
  - 一般社団法人 栃木県若年者支援機構 TEL 028-678-4745
  - （経験豊かな学習支援スタッフがお子様の勉強を応援します。）

「学びの教室」チラシ

生活困窮への寄り添い

**Q** 社会福祉協議会と連携した「フードバンクたかねざわ」の取り組みをとおして、どのような実態を把握したのか？

**A** 町長

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会福祉協議会での緊急小口資金など特別貸付や、健康福祉課での自立相談支援員による困窮相談が増加しており、令和元年度から2年度では、支援件数が2倍以上に増加している。

この先、いつまで続くかわからないコロナ禍において、フードバンクの取り組みを継続的に実施することが重要である。

長引く新型コロナウイルスの影響を受けるリスクの高い「ひとり親世帯」に対しては、昨年度より社会福祉協議会が町ひとり親家庭福祉会と連携し、フードバンクの提供を随時実施している。

広報委員の突撃  
インタビュー  
あなたの声を町政に

## 精神・知的障がいを持つ方の 地域での受け皿に 「障がい者向けシェアハウス」

### 超有名劇団で大活躍

**佐藤** 河合さんの経歴に「劇団四季」とありますが、プロフィールをお願ひ致します。

**河合** 大阪の大学を卒業し、東京の人材会社でキャリアコンサルタントをしていました。

入社7年目、20代最後の年に起きたリーマンショックをきっかけに、思い切って、憧れていた劇団経営の仕事に挑戦を決定して「劇団四季」に入団しました。

入団後は、福岡・広島・名古屋・仙台・静岡など地方公演を担当して、各自治体や小中学校や事業者の方と一緒に感動を分かち合う喜びを経験しました。

入団4年目からは、日本では初上演となる「リトルマーメイド」東京公演のプロデューサーを務めました。

(自慢顔・笑)

30代最後の年に退団し、障がい者向けシェアハウス「アイリブとちぎ」を開業しました。



自身が手掛けた公演を娘さんと

### 栃木県の精神・知的障がい者の実情

**佐藤** 退団後、開業した経緯は？

**河合** 出産した8年前に高根沢へ移住し、退団までは子育てをしながら東京通勤を続けていました。

そんな生活の中で、好きな仕事が続けられたのは「地域のサポートがあつたこと」だと思ひがありました。

退団後は地域に恩返しができる事業をしたいと考えていた時に、障がい者向けの住まいが極端に不足していることを知りました。

また栃木県では、精神病院は多いが、退院後の地域の受け皿不足により、長期におよぶ社会的な入院を余儀なくされ、自立ができない方が多数いることを知り、「障がい者向けシェアハウス」を立ち上げました。

### 地域と福祉の架け橋に

**佐藤** 開業して良かったと思う事や、障がい福祉に対する課題は？

**河合** 物件を貸してくださる大家さんとすぐに出会えたのには驚きました。他の町では、障がい者グループホームの開業に反対運動もあると聞いていました。

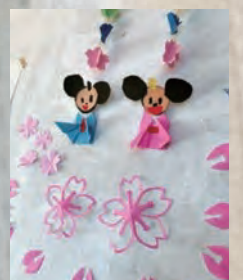
私たちは、住宅街のど真ん中で開業しましたが、自治会・民生委員・ご近所さんから、いつも暖かい声を掛けていただきました。

だからこそ、知ろうとする勇氣と行動こそが、大切な人の大きな力になると信じています。

当事者の方々の暮らしを支える上で、まだ課題は多くありますが、これからも地域みんなで考えて乗り越えていきたいと思ひています。



アットホームな入居者さんとスタッフ



入居者が作った素敵な作品

### 偏見・差別なき社会へ

**佐藤** 多様化が当たり前の社会に、いま必要なことは？

**河合** 誰もが少なからず困難を抱えている現代において、隣人が抱える苦しみをすべてを理解するのは難しいかもしれません。だからこそ、知ろうとする勇氣と行動こそが、大切な人の大きな力になると信じています。

### 相互理解のあるまちへ

**佐藤** 最後に、行政に対して一言お願いします。

**河合** 他県から移住をしてきた住民の視点や、開業して間もない新規事業者、若者や女性・当事者の意見が行政に反映される具体的な仕組みが必要です。

柔軟性とスピード感、若者や移住者の強みであり、創造性は新規事業者の得意分野です。3児の母親としても、多様性を分かち合える魅力ある行政に期待をしています。

### 取材を終えて

今回、河合さんに取材し、今の時代の多様性の暮らしが当たり前である社会をきちんと築く必要があると感じました。

この町に暮らす方々が、障がいを持つ方の良き理解者となり、やさしい心の通うあたたかい町となるよう、議会として、施策提言していきたいと思ひます。

∞プロフィール∞  
かわあい あきこ  
**河合 明子さん**  
出身地 福岡県北九州市  
お住まい 光陽台  
学歴 大阪芸術大学  
(芸術計画学科卒業)  
趣味 空き家めぐり



大阪芸大卒業後に、キャリアコンサルタントを経て「劇団四季」に入団。退団後、福祉事業に目を向けた河合さんにお話を伺いました。

### 事業所紹介

合同会社  
リビングアーティスト  
「アイリブとちぎ」

### 住居数

宝積寺・宝石台に5棟

### 見学・体験入居可能

### 相談・問い合わせ

TEL 0286126458